

2022 サイエンス対話

「対話の場」を科学する - 参加型ガイドライン

2022.10.20 オンラインセッション



①~⑥の観点から対話のあり方を検討します

JAAS 理事 大賀 哲さん

① 目的 ④ 仕掛け・工夫
② 形態 ⑤ 参加方法
③ 対話のテーマ ⑥ 意識・価値の変容

未来研究トーク

山田一義さん

① 鍛錬の場!!
問題全体の俯瞰力と問題設定力を鍛錬する。

② ワークショップ形式
グループワークに重点をおいています。

③ 初回は「孤独について話そう」
参加者ボジョウ中!

④ インタビューインタビュー法
「ゴールの設定」等
石研究中
それについて考える場になっている。
合宿もした!

⑤ どのあたりでも
傾聴的視点と問題提起力を!

⑥ 強くなってもらえれば
何でもいい。
知見を得るか議論の仕方が学べるとか

ディベート

中川智皓さん

① 多角的な視点から物事をとらえ整理してわかりやすく伝える!

② パラメタリー (ルールに基づいた) ディベート

③ 身近なテーマ (社会問題・時事)
今ある知識で話します。

④ 肯定否定チームはランダムに。
話す順番・役割・時間をしっかり決める。
スピーチシート・ゲームの特性・フィードバック

⑤ 中学・高校授業
特に今年からは英語でディベート!
地域交流大会など

⑥ 新しい知識・価値観
知るモチベーション
スピーチの構成・論理への意識
キーノートディベートも

環境カフェ

夕田満さん

① 専門家と市民が対話し理解と共感を育む
自分ごとと促える
既知の事象... 大抵の経験
未知の事象... 仲間との共感

② 共感の場をつくり、参加者が経験を共有する = 「気づき」が経験の向上に!

③ Lイェルカーソン
SDGS, 気候変動など
沈黙の春出版から60周年!

④ 話題提供
キーワードをベン図で分けて共有
対話する
3-5分

⑤ 主に大学キャンパス
3x3x3カペリスの大学も。

⑥ 理解・共感で非暴力
障壁となるものをアンケートで共有

哲学対話

安本志帆さん

① 普段、立ち止まらないような事について話し合う

② こどもの哲学と哲学カフェ

③ 日常、哲学の王道、差別や人権、政治など

④ 「型」(Qワード)を使い、知的に安全な探求コミュニティをつくる
2次の幼思を参加しやす

⑤ 保育園、学校、地域、社会活動、病院、福祉施設、オンライン
性的マイリティ当事者、ひきこもり、依存症、障害者、10代、70~90代の方との対話も!!

⑥ 遠いところの他者をリスポートできるように!
教育的 政治的 7つの文脈

コメント 「深い対話」のもつ教育的意義

河野哲也さん (ビデオコメントで参加いただきました)

哲学プラクティス
対話を主な手段とした実践的哲学
過去の哲学を学ぶのではなく自分の言葉で実践してみる。

深い対話とは

意見や世界観が異なる相手を他者として承認し互いに批判的な検討を加えながら議論を深め創造的解決へ努力できる能力。対話そうした場をコ-ディネートできる能力。

思考力とケアする力を伸ばすワケ。
前提を問う
人を自由にする
個人のカウンセリング
集団のメンテナンス

一方的ではない 傾聴 相補的 問いこみ
自由をつなげる 異なることの価値 共同体と自己を 作り出す 受容感と創造性

コメント

未来研究トークをやる時にいつも思う事、参加に興味ある人、ない人、何が違う? 優先順位や、頭の中にある事の差?

ディベートでも...
・何故そのテーマを選んだのか。
・他の事を選ばなかった理由は何?
・どうやって論を組み立てる?

その時、人の脳の中で何が起きているのか? 科学的、文明的、教理的、哲学的に分解し解明したい!

議論する場、仕掛けをデザインしたい。

対話セッション

1. 興味をもてるテーマの設定方法は?

参加者にも話す人/話してもらいたい人かなどそれに関心があるから考えます

社会問題なら考えたいテーマをえらぶディベートを通じて興味をもたせる!

元々興味ある人がくるあまり行きすぎることはない

集まってきたら、みんなが「問い」を考える方法もやり方結構時間をかけます!

2. 知的安全性とは?

対話に向かう者同士には敬意と信頼が必ず存在するという事。普段言いたくないことも言える

3. 年齢、性別、職業で対話への熱意や参加しやすさは変わる?

最初に「それとは知らず参加してほしい」と伝えます。
遠いし一般的にはないか、年齢や言語への配りには必要

4. 環境カフェで共通点をさがっていくうちにお互いに違和感を感じたら?

その段階で対話して相互理解→解消へ。

人間の心理 心の重さか面白い! 何がおこってるのか 仕組みが知りたい!

5. 自分の考えを相手に伝える時気を付けていること。

短く話す努力をする。思っていることを全部言えなくていいとあきらめる!

短く話すトレーニングとしてストップウォッチを見ながら時間内に話すもあり。

参加者のみなさん自身に(短く伝えるよう)心かけてもらう...

哲学においては話が長くなるのはむしろ大切
「いふとむ」言葉がでない、そこに価値がある

話を短くするには...
① 相手は何を今、きこうとしているか考える
② 何を説明しなくて済むか
③ メールなら短くかけるなら、その話の場の心理かも。

6. 想像力はどの程度重要?

自分の背景や状況を相手はわかり得ないんだという前提を想像するのは大切

その場の人とはより広い意味での他者への想像力が重要

先入感を排除するために必要だと思えます

ディベートへ詳細な表現をするために想像力が重要

7. 日本という社会で対話はむずかしい?

河野さんの言ったこと土台になるコミュニティを作っていくことが大切、仲間を育てていくこと!

トレニングという意味で科学的に手法を考える。

今日思ったのは対話をするにはまず対話コミュニティかなと。